

## 命を守る訓練



本年度第1回目の命を守る訓練を5月10日に実施しました。地震及び火災を想定した訓練で、緊急放送の指示で机の下に入って身体を保護し、その後避難しました。生憎の雨のため、避難場所を体育館に変更し、それに伴い避難経路も多少変更しましたが、混乱もなく速やかに避難することができました。平均で6分以内で避難することができ、消防署員の方からも「静かにスムーズに避難、集合ができた」とお褒めの言葉をいただきました。訓練内容も、天候が良ければ屋外で水消火器による消火訓練を行う予定でしたが、講話に変更して実施しました。講師である大垣消防組合北部消防署の高橋博文主査様からは「北部消防署管内の119番通報、火事発生、救急依頼の件数」および熊本地震に関連して、「自分の命は自分で守る」「災害が発生した場合の対応を普段から家族で話し合っておくことが大切」といったお話がありました。日常から危機感をもって、災害が発生したら迅速に対応できるよう万全を期しておきたいと思います。



体育館に集合し、点名を待っている様子です



消防士さんの講話を真剣に聴いています



